

いつも本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。

現在本校は5学級（1学年2、2学年2、3学年1）、全校生徒130名で前期の活動を展開しています。1学年が42名の生徒の入学により2学級となりましたことについては、中学校や地域、保護者、同窓生の皆様など多くの方々のおかげであり、本校への期待のエールと受けとめております。教職員を代表し心から感謝申し上げます。

さて、本校の近況をお伝えします。1学年は4月下旬、深川市で宿泊研修を行いました。オリエンテーションや大学・職場見学では高校生らしい姿が見られるなど、研修は充実しました。2、3年生は高体連での活躍を目指し、トレーニングも熱を帯びています。壮行会では全校生徒が選手をあたたかい拍手で激励しました。大会が終われば、中間考査、学校祭、そして進路への挑戦が始まります。

こうした生徒たちの姿を見るにつけ、この頑張りを励まし伸ばす責任を感じ、身が引き締まる思いです。学校だけでは彼らの力を伸ばすことはできません。保護者・地域の皆様には、引き続き本校への変わらぬご支援をお願いいたします。

最後に地震についてです。4月半ばに熊本地震が発生し、被災され亡くなられた方や避難生活を強いられている方がおられます。このことについてお見舞いを申し上げます。

防災については、教科や特別活動など本校でも学ぶ機会があるものの、今回の連続地震は予測、想定ができないものでした。今回の地震を受け、私自身あらためて被災地に思いを寄せるとともに、地域や社会、家族のために何ができるかを生徒たちとともに考えていきたいと思っています。

平成28年6月3日

北海道浜頓別高等学校長

佐々木 淳



※ 2年2ヶ月ぶりに地球に接近した火星（5/27 21:47 浜頓別高校グラウンドにて撮影）